

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU
MOVE
MOVE CUSTOM
SUBARU
STELA

専用シートカバー取付説明書

0694/0696

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

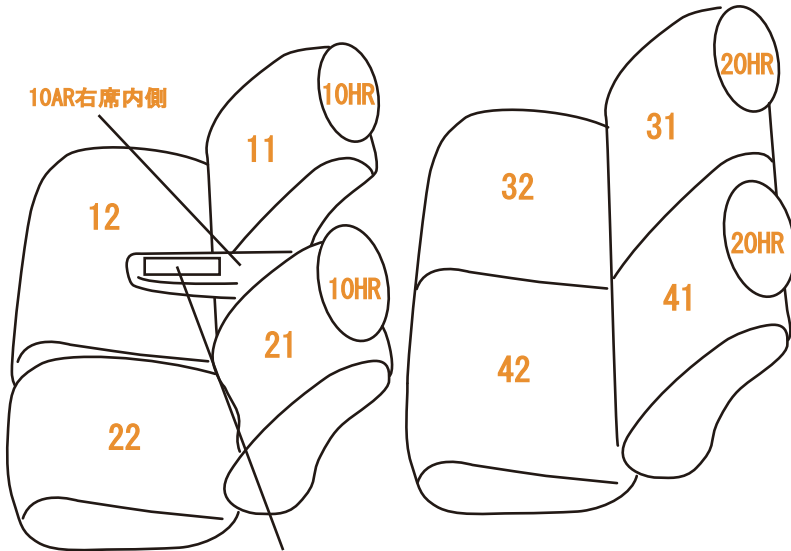
…> 05-24

シートカバーの装着方法

…> 25-26

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



10AR右席内側(別パーツ)

取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席側座面の装着方法

※主にシートリフター装備車で説明しています



- 1 最初にシート背面から、シート裏側に回っている生地を外します。生地はゴムでシート裏の金属部分に引っ掛けて固定されています。ゴムの引っ掛かりを外して、生地を外します。



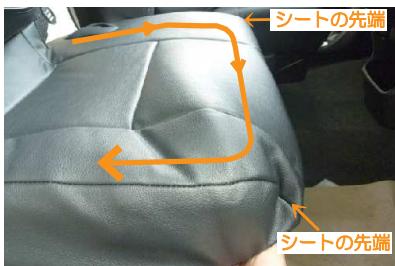
- 2 シートを最大限上上げた状態にして、シートリフターのレバーを外します。図のようにヘラなどを使用して、丸いブラキャップを外します。



- 3 ブラキャップを外すとネジが1本あるのでドライバーを使用してネジを外し、レバーを外します。



- 4 アームレストの下部分です。図のようにカバーをシートの角へ巻き込むようにかぶせます。



- 5 4番でかぶせた部分を基点に、カバーをシートのラインに合わせながら、矢印方向へかぶせていきます。シートの先端部分の生地が張るようになるまで、しっかりとかぶせて下さい。



- 6 カバーの加工穴にリクライニングレバー部分を通して、抜き出します。穴は少し小さめに開けているので、レバーの軸部分を抜き出す際は、慎重に行ってください。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



- 10** シートリフターの軸部分にカバーの加工穴を合わせます。
※シートリフター未装備の車は7ページ18番からご覧下さい。



- 8** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 11** カバー外側面に付いているマジックテープのベルトを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます(2本)。



- 9** シートの背面です。5ページ4番でかぶせた生地を端を内へ寄せながら、8番で引き出した生地をマジックテープで固定します。



- 12** 入れ込んだベルトをシート裏から引き出します。



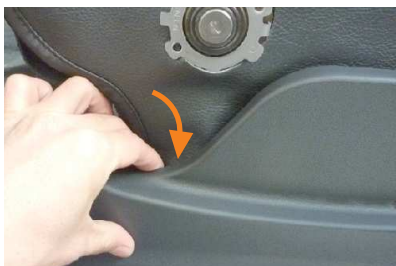
- 13** カバー外側面のマジックテープのベルトが付いている生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 16** シートの付け根部分です。カバーの端にマジックテープが付いています。マジックテープを図の矢印方向へ生地巻き付けるようにして固定します。



- 14** 6ページ12番で引き出したベルトを、シート裏の金属部分に巻き付けて折り返し、マジックテープを固定します。



- 17** 固定したマジックテープ部分をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。
※カバー取り付け後、シートを下げた際に生地がはみ出してくる場合は、再度生地を入れ込み直して下さい。



- 15** シート裏でマジックテープのベルトを固定した図です。



- 18** シートリフター未装備の車は、カバー外側面の板状のプラスチックが付いた生地を、ヘラなどを使用して、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



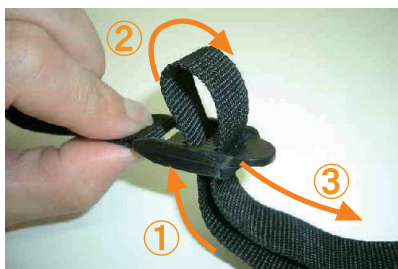
- 19** カバー前側に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します。この際ベルトはシート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



- 20** ベルトをシート背面から引き出します。



- 21** 引き出したベルトを、6ページ8番で引き出した生地が付いているバックルを通して固定します。



- 22** ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引くと、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがあるので、ご注意ください。



- 23** シートベルトバックルが出ているフチに、生地を入れ込みます。



- 24** カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。

Step 2

…> 1 列目助手席側座面の装着方法



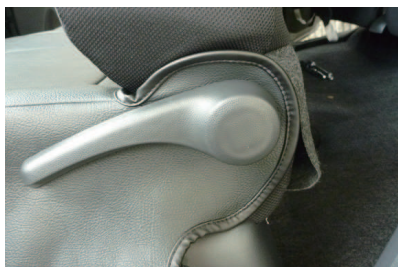
- 1 シート背面のシート裏の図です。5ページ1番で外した生地を助手席側も外します。助手席側は、シートアンダートレイのレール後ろ側の固定を外さないとゴムが外れません。シート裏のレールを固定しているネジを、ドライバーを使用して外します。



- 2 ネジを外すと、ゴムがレールから抜けて外れます。ゴムが外れたら、レールを固定し直して下さい。



- 3 シート前側からカバーを引っかけるようにして、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 4 カバーの加工穴にリクライニングレバー部分を通します。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、シート背面から引き出します。



- 6 カバー外側面後ろ側の板状のプラスチックが付いた生地を、ヘラなどを使用して、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 7 カバー外側面の前側は、隙間が大変狭くなっています。生地は真っ直ぐに入れ込まずに、プラスチック部の内側に向かって入れ込むようにすると、生地入れ込みやすくなります。



- 8 内側面も外側面同様に、シートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。こちら側面も前側は隙間が狭くなっているので7番の説明のように、プラスチックの内側に向かって生地を入れ込むようにします。



- 9 内側面後ろ側の板状のプラスチックが付いた生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。また、図で指で支えている部分は固定がありません。こちらは背もたれカバー装着時、カバーのフチへ入れ込み固定します。(13ページ18番参照)



- 10 シートアンダーレイを引き出して、カバー前側に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します。



- 11 ベルトをシート背面から引き出して、9ページ5番で入れ込んだ生地についているバックルに通して固定します。
※ベルトの固定方法(8ページ22番参照)



- 12 カバーのラインを整えて、1列目助手席側座面の完成です。

Step 3

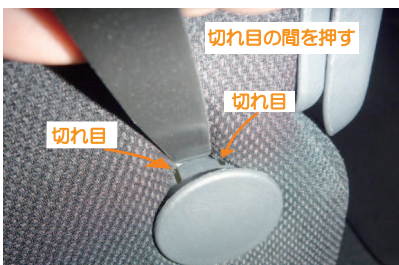
…> 1列目背もたれの装着方法



- 1 始めにアームレストを外します。アームレストに付いているブラキャップを、ヘラなどを使用して外します。



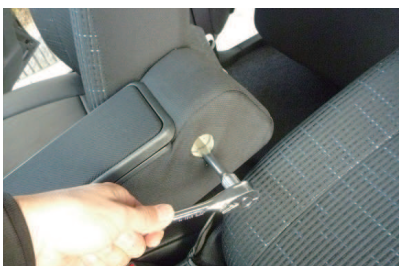
- 4 ボルトを外すとアームレストがシートから外れます。



- 2 ブラキャップはツメで固定されています。ブラキャップの固定が固く外れない場合はヘラなどをブラキャップの根元に差し込み切れ目が2本見える間の部分を押し、ツメの固定が外れブラキャップが外れます。



- 5 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 ブラキャップを外すと中にボルトがあります。ソケットレンチなどを使用してボルトを外します。



- 6 5ページ1番で外した生地を、めくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



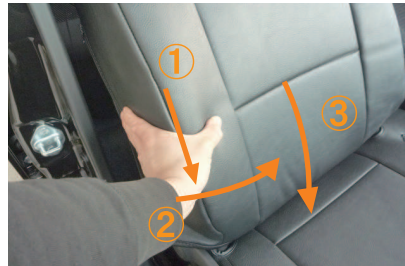
7 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



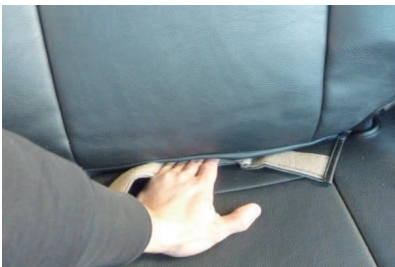
10 9番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



8 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



11 カバー側面の生地を、図の①~③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



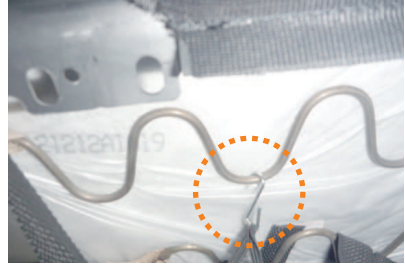
9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



12 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 13 ファスナーを全て閉じたら、ファスナーの先は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



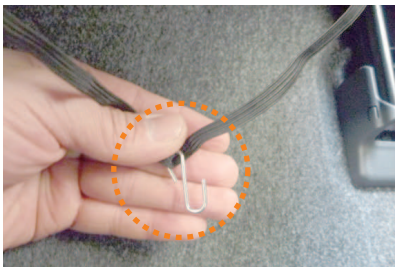
- 16 S字フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



- 14 10番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



- 17 シート背面下は図のようになります。



- 15 カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



- 18 座面カバー側面の丸くなっている生地は、背もたれカバーの中へ入れ込みます。運転席側は外側面、助手席側は両側面入れ込みます。



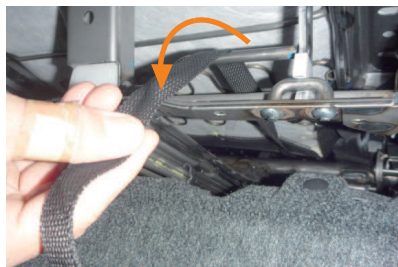
- 19 カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 4

…> 2列目座面の装着方法



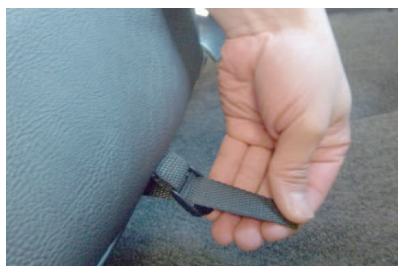
- 1 カバーを裏返してシートのラインに合わせてください。



- 4 ベルトはシート裏の金属部分の上を通してシートの前側に回します。



- 2 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 5 ベルトを引き出して、カバーの前側に付いているバックルを通して固定します。
※ベルトの固定方法(8ページ22番参照)



- 3 背もたれと座面の隙間にベルトの付いた生地を入れ込みます。ベルトは奥に見える金属バーの前側を通るようにします。



- 6 カバーの両側面からヒモが出ています。内側面から出ているヒモを、シート裏を通してシートの外側から引き出します。



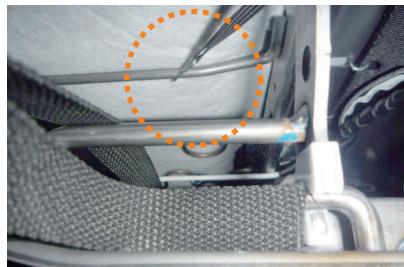
7 片側のヒモで図のように輪を作ります。



10 カバー外側面の後ろ側、内側面の前側にゴムが付いています。ゴムに付属のS字フックを取り付けます。
※助手席側のカバーには、内側面にゴムはありません。



8 もう片側のヒモを作った輪に通します。



11 S字フックをシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



9 通したヒモを引くとシートの下周りが絞り込まれます。絞り込んだヒモを緩まないように、シート裏で結び留めます。



12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

…> 2列目背もたれの装着方法



1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。シートを斜めに倒すと生地が入れ込みやすくなります。



2 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



5 シート背面から生地を引き出します。



3 シート肩口のリクライニングレバーのフチに生地を入れ込みます。



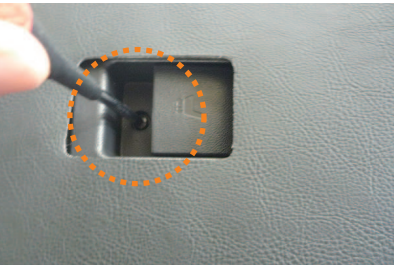
6 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。閉じたファスナーの先は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 7 17ページ5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



- 10 外したプラスチック部のフチに生地を挟み込み、元に戻します。



- 8 シート背面のスライドレバー部分のネジをドライバーを使用して外します。



- 11 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取付けます。



- 9 ネジを外すとスライドレバーのプラスチック部が図のように外れます。

Step 6

…> ヘッドレストの装着方法の装着方法



- 1** 1列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



生地と一緒に折り返す

- 4** ブラックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 5** ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 6** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



7 2列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。2列目ヘッドレストは図のように、カバーを下から上へ持ち上げるようにかぶせます。



10 ヘッドレストの裏は図のようになります。



8 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



11 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



9 ヘッドレスト裏の生地を内へ寄せながら、マジックテープで固定して、1列目同様にブラックを固定します。

Step 6

…> アームレストの装着方法



- 1** 始めにボックス部分を外します。フタを開けると中にネジが1本あります。ネジをドライバを使用して外します。



- 2** ボックス裏にツメが引っかかっているので、図の矢印方向へスライドさせるようにしてボックスを外します。



- 3** アームレスト本体にカバーをかぶせます。カバーのファスナーを開けて、アームレストの先端まで生地が張る様に、ファスナー部分からカバーをかぶせます。



- 4** アームレストの付け根部分は、内側のみカバーをかぶせておきます。



- 5** 2番で外したボックスのフタにカバーをかぶせます。フタ裏の図の部分、ドライバーを使用してネジを2本外して取り外します。



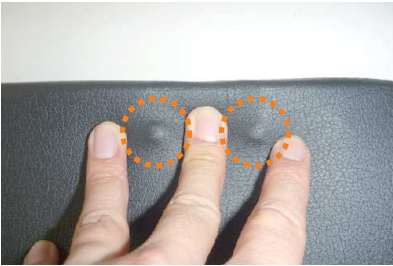
- 6** フタにカバーをかぶせます。丸で印を付けている生地の継ぎ目部分に負荷がかかりすぎると、生地が裂ける恐れがありますのでご注意ください。



7 フタ全体にカバーをかぶせます。



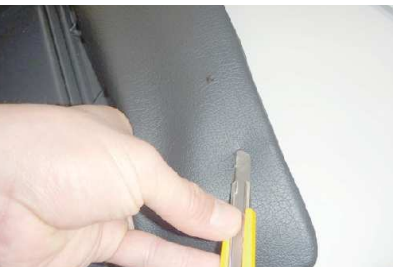
10 切り込んだ部分からネジ穴を図のように取り出します。



8 21ページ5番で外したネジ穴の位置を、指で押さえるなどして、生地の上から確認します。



11 21ページ5番で外した部分を元に戻します。



9 ネジの位置に印しを付けるなどして、付けた印し部分を少し切り込みます。



12 ボックスをアームレスト側のカバーの生地を生地を巻き込みながら、アームレストに戻します。この際ボックス裏のツメがしっかりかかるように意識して、元に戻して下さい。



- 13** ボックスをアームレストに戻した際に、図の矢印の隙間がほぼない状態になっていることを確認して下さい。ボックスが少し浮いた状態の場合は、ボックス裏のツメがかかっていません。再度ボックスを取り付け直して下さい。



- 14** アームレストとボックス部分の隙間に、ボックスのフタに付けたカバーの端を、ヘラなどを使用して入れ込みます。点線で囲んだ生地のパチ部分が全て見えなくなるほどしっかりと入れ込んで下さい。



- 15** 生地を全て入れ込むと図のように収まります。



- 16** アームレストをシートに戻します。



- 17** アームレスト外側の生地を内へ寄せながらファスナーを慎重に閉じます。



- 18** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



1 1列目



4 2列目背面



2 2列目



3 1列目背面

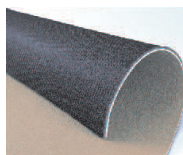


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う

前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816